

令和 6 年 度 版

三 原 市 の 教 育



三 原 市 教 育 委 員 会

***** 目 次 *****

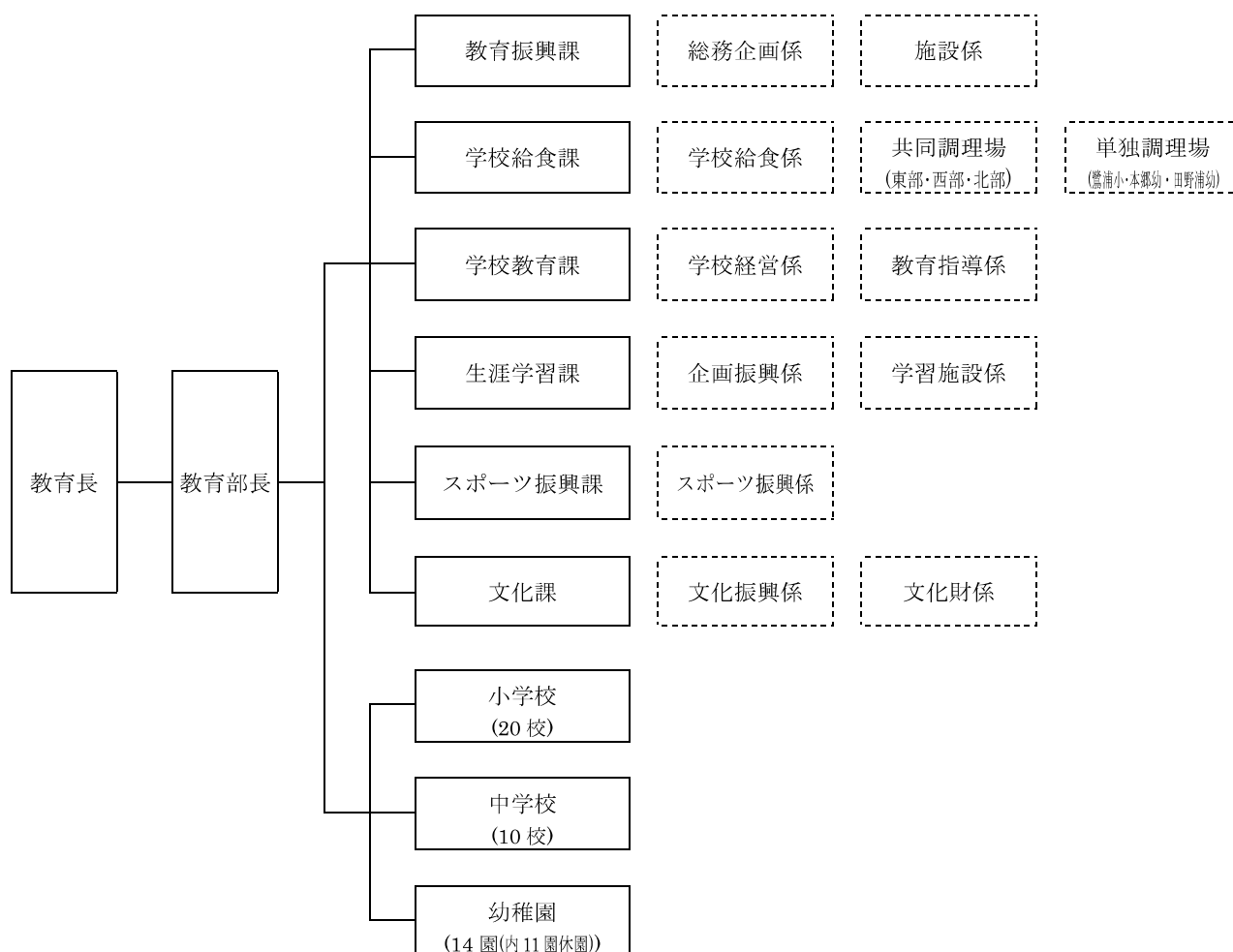
1	教育委員会・・・・・・・・・・・・・・・・	1
2	事務局・教育機関の組織機構・・・・・・・・	1
3	各種委員会・審議会等・・・・・・・・	2
4	事務局の事務分掌・・・・・・・・	3
5	教育財政	
	（1）令和6年度一般会計歳出予算・・・・・・・・	5
	（2）令和6年度教育費歳出予算・・・・・・・・	5
6	教育振興基本計画・・・・・・・・	6
7	事業内容・・・・・・・・	2 2
8	市立小学校・中学校・幼稚園所在地等一覧・・・・・・・・	2 8
9	市内その他の学校教育施設所在地等一覧・・・・・・・・	3 0
10	生涯学習施設一覧・・・・・・・・	3 2
11	教育施設位置図・・・・・・・・	3 4

1 教育委員会

(令和6年9月1日現在)

職 名	名 前	直 近 の 任 期
教 育 長	安 原 敏 光	令和 5. 4. 1 ～ 令和 8. 3. 31 (1期目)
委 員 教育長職務代理者	高 橋 正 明	令和 3. 5. 20 ～ 令和 7. 5. 19 (2期目)
委 員	小 野 武 也	令和 4. 10. 25 ～ 令和 8. 10. 24 (1期目)
委 員	京 楽 千恵美	令和 5. 5. 21 ～ 令和 9. 5. 20 (1期目)
委 員	蔭 地 美 紀	令和 6. 6. 27 ～ 令和 10. 6. 26 (1期目)

2 事務局・教育機関の組織機構



3 各種委員会・審議会等

名 称	構成委員数	設 置 根 拠	主 管 課
三原市学校給食共同調理場運営委員会	20 人以内	三原市学校給食共同調理場設置条例	学校給食課
学校評議員	各学校 5 人以内	三原市立学校管理規則	学校教育課
三原市学校運営協議会委員	各学校 5 人以内	三原市学校運営協議会規則	学校教育課
三原市就学指導委員会	20 人以内	三原市就学指導委員会規則	学校教育課
三原市立学校通学区域審議会	13 人以内	三原市立学校通学区域審議会条例	学校教育課
三原市公民館運営審議会	15 人以内	三原市公民館設置及び管理条例	生涯学習課
三原市社会教育委員	15 人以内	三原市社会教育委員条例	生涯学習課
三原市青少年問題協議会	25 人	三原市青少年問題協議会条例	生涯学習課
三原市立図書館協議会	9 人以内	三原市立図書館設置及び管理条例	生涯学習課
三原市スポーツ推進委員	60 人以内	三原市スポーツ推進委員に関する規則	スポーツ振興課
三原リージョンプラザ広域運営協議会	6 人	三原リージョンプラザ設置及び管理条例	スポーツ振興課
三原市芸術文化センター運営協議会	7 人	三原市芸術文化センター設置及び管理条例	文化課
三原市文化財保護審議会	10 人以内	三原市文化財保護条例	文化課
歴史民俗資料館専門委員	4 人以内	三原市歴史民俗資料館等設置及び管理条例施行規則	文化課
三原市歴史民俗資料館等運営協議会	7 人以内	三原市歴史民俗資料館等設置及び管理条例	文化課
三原市文化財保存活用協議会	16 人以内	三原市文化財保存活用協議会規則	文化課

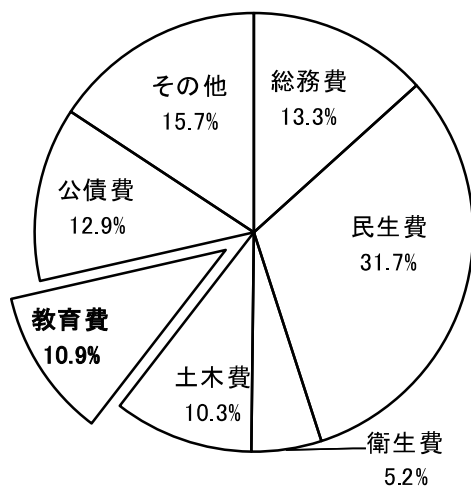
4 事務局の事務分掌

課	係	電話番号	事務分掌
教育振興課	総務企画係	0848-67-6151	(1) 教育委員会の統括に関すること。 (2) 教育委員会全般の政策及び企画に関すること。 (3) 教育委員会会議に関すること。 (4) 教育委員会ホームページに関すること。 (5) 教育委員会規則に関すること。 (6) 請願に関すること。 (7) 幼稚園の適正配置に関すること。 (8) 他課に属さない諸調査、統計及び表彰に関すること。 (9) 文書の収受及び配布に関すること。 (10) 公印の管理に関すること。 (11) 広報及び所掌事務に係る教育行政に関する相談に関すること。 (12) 職員団体に関すること。 (13) 事務局職員、学校その他の教育機関の職員の人事及び給与に関すること。 (14) 市町村職員共済組合その他職員の福祉に関すること。 (15) 一般補助金に関すること。 (16) 予算、決算及びその他経理一般に関すること。 (17) 他課に属さない庶務事務に関すること。
	施設係	0848-67-6231	(1) 学校の施設、設備の整備及び委託業務に関すること。 (2) 学校整備の国庫、県費補助に関すること。 (3) 学校の営繕に関すること。 (4) 学校の管理業務の委託に関すること。 (5) 公立学校体育施設の開放に関すること。 (6) 学校の目的外使用に関すること。 (7) 教育財産に関すること。 (8) 中学校寄宿舎の維持管理に関すること。 (9) 地域プールの維持管理に関すること。
学校給食課	学校給食係	0848-68-0149	(1) 学校給食共同調理場運営委員会に関すること。 (2) 学校給食運営に関すること。 (3) 前各号に掲げるもののほか、課の庶務に関すること。
学校教育課	学校経営係	0848-67-6154	(1) 学級編制に関すること。 (2) 学校の適正配置に関すること。 (3) 県費負担教職員の組織、人事及び給与に関すること。 (4) 県費負担教職員の表彰等に関すること。 (5) 公立学校共済組合に関すること。 (6) 独立行政法人日本スポーツ振興センターに関すること。 (7) 学校衛生及び保健に関すること。 (8) 学校医に関すること。 (9) 新入学、卒業児童生徒事務に関すること。 (10) 就学、転入転出、退学及び通学区に関すること。 (11) 就学援助に関すること。 (12) 中学校寄宿舎の管理運営に関すること。 (13) 奨学金に関すること。 (14) 免許状に関すること。 (15) 学校運営協議会に関すること。 (16) 前各号に掲げるもののほか、課の庶務に関すること。
	教育指導係	0848-67-6155	(1) 教育課程に関すること。 (2) 教科書及び補助教材に関すること。 (3) 教育内容及び指導に関すること。 (4) 教育研究及び研修に関すること。 (5) 生徒指導に関すること。 (6) 英語指導助手に関すること。 (7) 児童・生徒の相談活動の推進に関すること。
生涯学習課	企画振興係	0848-67-6147	(1) 生涯学習振興のための企画及び連絡調整に関すること。 (2) 社会教育委員に関すること。 (3) 社会教育関係団体の育成指導に関すること。 (4) 生涯学習に関するボランティアの養成及び活用に関すること。 (5) 成人教育に関すること。

課	係	電話番号	事務分掌
			(6) みはら市民大学に関すること。 (7) 国際交流事業に関すること。 (8) 地域学校協働活動に関すること。 (9) 青少年及び女性団体の育成指導に関すること。 (10) 青少年の文化及び教養の向上に関すること。 (11) 宇根山家族旅行村の整備及び管理に関すること。 (12) 前各号に掲げるもののほか、課の庶務に関すること。
	学習施設係	0848-67-6148	(1) 生涯学習団体の登録に関すること。 (2) 地域学習拠点施設及び附帯施設(以下「地域学習拠点施設等」という。)活動の企画及び指導に関すること。 (3) 地域学習拠点施設等の整備及び管理に関すること。 (4) 地域学習拠点施設等の事業及び講座に関すること。 (5) コミュニティセンター及び公民館(以下「コミュニティセンター等」という。)活動の企画及び指導に関すること。 (6) コミュニティセンター等の整備及び管理に関すること。 (7) コミュニティセンター等の運営委員会及び管理指導員との連携並びに学習相談員との連絡調整に関すること。 (8) コミュニティセンター等の事業及び講座に関すること。 (9) 公民館運営審議会に関すること。 (10) 図書館の管理及び運営に関すること。 (11) 図書館協議会委員の任命に関すること。 (12) 図書館資料の選択、受入れ、保存及び廃棄の承認に関すること。
スポーツ振興課	スポーツ振興係	0848-64-7219	(1) スポーツ振興及び指導に関すること。 (2) スポーツ推進委員に関すること。 (3) スポーツ及びレクリエーション活動の指導、助言及び推進に関すること。 (4) スポーツ関係団体に関すること。 (5) 三原リージョンプラザの管理及び運営に関すること。 (6) 三原リージョンプラザ広域運営協議会に関すること。 (7) スポーツ施設の整備及び管理に関すること。 (8) 前各号に掲げるもののほか、課の庶務に関すること。
文化課	文化振興係	0848-64-9234	(1) 芸術文化の企画及び振興に関すること。 (2) 芸術文化関係団体に関すること。 (3) 郷土芸能の振興と保存に関すること。 (4) 美術資料等の調査及び研究に関すること。 (5) 美術館建設基金に関すること。 (6) 芸術文化センターの施設維持管理及び運営に関すること。 (7) 美術備品の管理に関すること。 (8) 前各号に掲げるもののほか、課の庶務に関すること。
	文化財係	0848-64-9234	(1) 文化財保護に関すること。 (2) 文化財保護審議会に関すること。 (3) 歴史民俗資料館の管理及び運営に関すること。 (4) 歴史民俗資料館専門委員に関すること。 (5) 市史編さんに関すること。

5 教育財政

(1) 令和6年度一般会計歳出予算

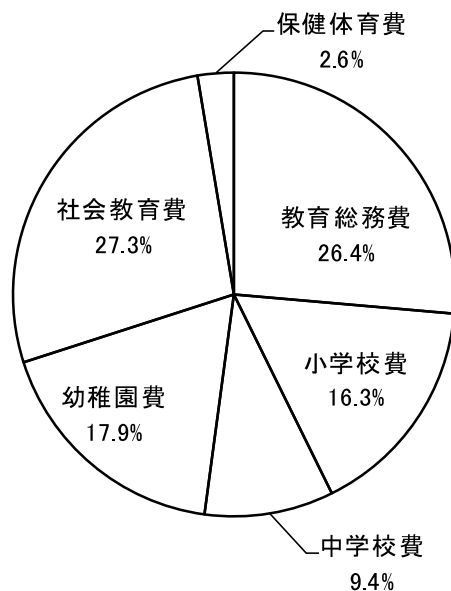


(単位：千円)

費 目	金 額		
	令和6年度	令和5年度	対前年比
総務費	6,926,978	5,147,102	1,779,876
民生費	16,509,722	16,128,358	381,364
衛生費	2,688,034	2,641,180	46,854
土木費	5,356,295	4,713,217	643,078
教育費	5,698,024	5,182,165	515,859
公債費	6,691,555	7,013,331	▲ 321,776
その他	8,181,392	8,138,647	42,745
合 計	52,052,000	48,964,000	3,088,000

※令和6年度予算書による

(2) 令和6年度教育費歳出予算



(単位：千円)

費 目	金 額		
	令和6年度	令和5年度	対前年比
教育総務費	1,502,846	1,324,554	178,292
小学校費	931,107	836,532	94,575
中学校費	536,064	245,043	291,021
幼稚園費	1,021,071	950,478	70,593
社会教育費	1,556,511	1,676,289	▲ 119,778
保健体育費	150,425	149,269	1,156
合 計	5,698,024	5,182,165	515,859

※令和6年度予算書による

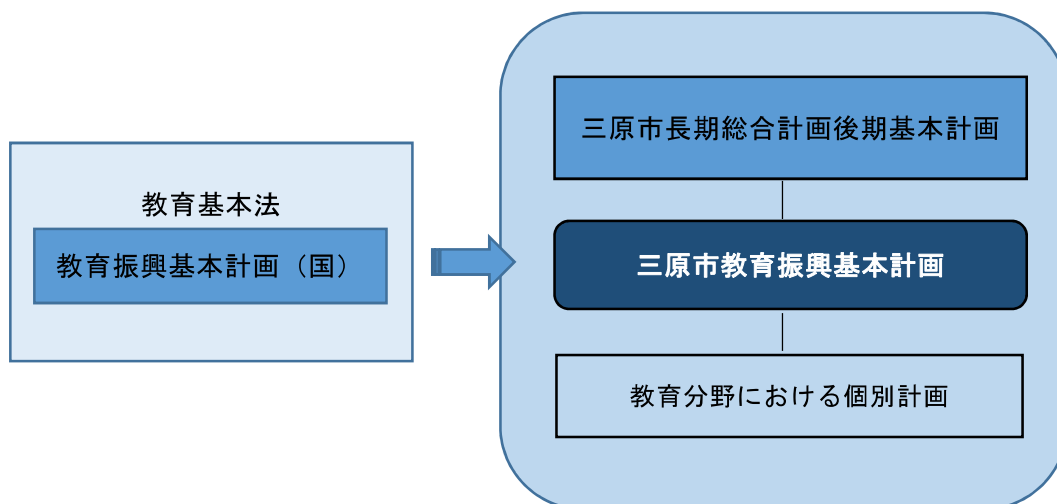
教育振興基本計画の概要

1 策定の趣旨

令和2年3月に三原市が策定した「三原市長期総合計画後期基本計画（令和2年度～令和6年度）」に基づき、三原市教育委員会として取り組む今後の中期的な施策・事業の内容や数値目標等を「三原市教育振興基本計画」として明らかにし、もって本市の教育に資する。

2 計画の位置づけ

本計画を教育基本法第17条第2項の規定に基づく本市における教育振興基本計画として位置付ける。



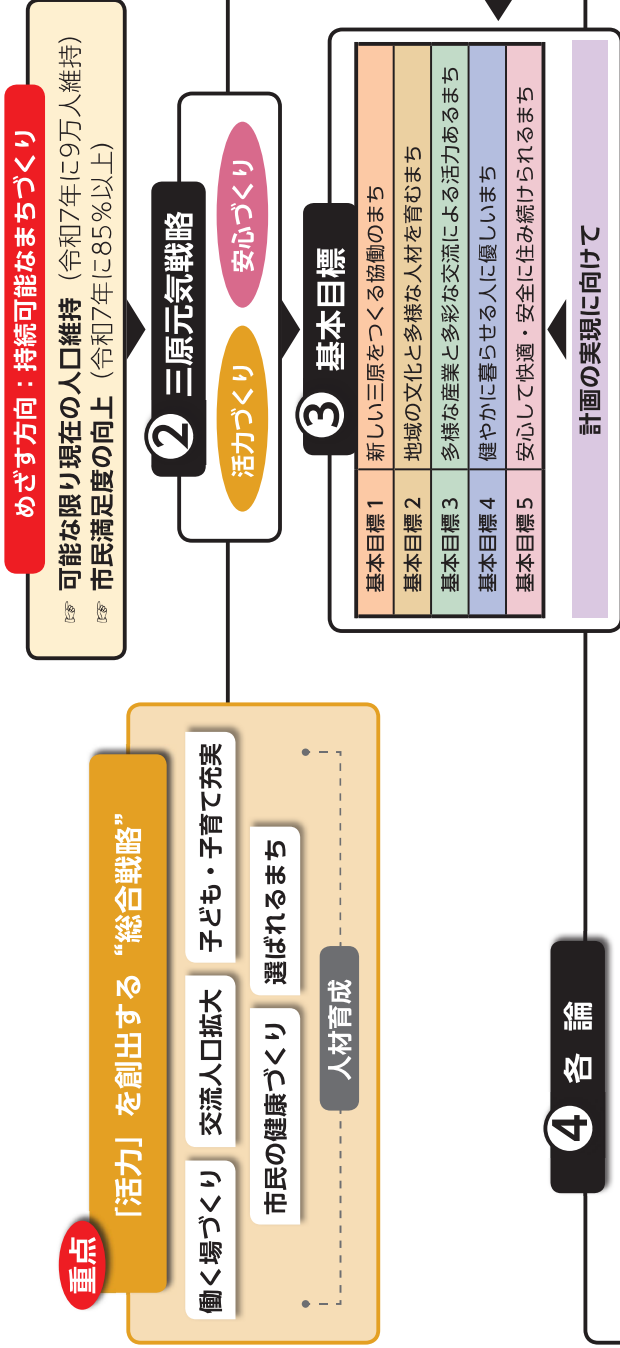
3 計画の期間

令和2年度から令和6年度までの5年間

4 施策、取組及び指標

別紙のとおり

① 将来像
行きたい 住みたい 行きたい 世界へはばたく 瀬戸内元気都市みはら



重点

「安心」を支える「定住自立圏」

生活機能の強化

結びつきやネットワークの強化

マネジメント能力の強化

人材育成

重点

平成30年7月豪雨災害からの
早期復旧・復興

④ 各論

〈政策〉		〈施策〉	
○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○		基本目標1	
		1-1 人権・男女共同参画	1-1-1 人権教育・啓蒙の推進 1-1-2 男女共同参画社会の形成
		1-2 元気な地域	1-2-1 地域づくり活動の活性化 1-2-2 移住・定住の促進
		1-3 市民協働	1-3-1 市民協働のまちづくりの推進 1-3-2 産学官金連携の推進
		基本目標2	
		2-1 教育	2-1-1 学校教育の充実 2-1-2 教育環境の整備・充実 2-1-3 青少年の健全育成
		2-2 生涯学習、文化・スポーツ	2-2-1 生涯学習の振興 2-2-2 文化・芸術の振興 2-2-3 歴史・文化財を活かしたまちづくり 2-2-4 スポーツの推進
		基本目標3	
		3-1 商工業・サービス業	3-1-1 工業の振興 3-1-2 商業・サービス業の振興 3-1-3 起業・経営・就労の支援
		3-2 農林水産業	3-2-1 農林水産業の担い手育成と生産振興 3-2-2 農林水産基盤の保全と長寿命化
3-3 観光・交流	3-3-1 地域資源を活かした観光6次産業化の推進 3-3-2 国際化の推進		
3-4 交流・連携基盤	3-4-1 快適で安全な道路網の形成 3-4-2 空港・港湾を活かしたまちづくり 3-4-3 ICT（情報通信技術）を活かしたまちづくり 3-4-4 中心市街地の活性化		
基本目標4			
4-1 子ども・子育て	4-1-1 多様な教育・保育サービスの充実 4-1-2 子ども・子育て支援の充実		
4-2 健康・医療	4-2-1 健康づくりの推進 4-2-2 医療体制の構築		
4-3 福祉・介護	4-3-1 長寿社会対策の推進 4-3-2 障害者福祉の充実 4-3-3 社会保険制度の適正な運営		
基本目標5			
5-1 防災	5-1-1 災害対応力の強化 5-1-2 災害に強いまちの構築		
5-2 生活の安全安心	5-2-1 消防・救急体制の整備 5-2-2 防災活動・交通安全対策の推進 5-2-3 消費者・生活者の安心の確保		
5-3 環境	5-3-1 環境保全の低炭素まちづくりの推進 5-3-2 循環型社会形成の推進		
5-4 生活基盤	5-4-1 計画的なまちづくりの推進 5-4-2 都市・生活基盤の保全・整備 5-4-3 安全でおいしい水の供給 5-4-4 汚水の適正処理 5-4-5 快適・安全な住まいづくり 5-4-6 維持可能な地域公共交通網の形成		
計画の実現に向けて			
6-1 効果的・効率的な行政運営	6-1-1 行財政改革の推進 6-1-2 公共施設等マネジメントの推進		
6-2 透明性の高い行政運営と情報発信	6-2-1 戦略的・効果的な情報発信		
6-3 地方分権型社会に対応した行政運営	6-3-1 地域の自主性・自立性を高める取組の推進		

注：三原市教育振興基本計画該当箇所

注：三原市教育振興基本計画該当箇所 ○

基本目標 2

地域の文化と多様な人材を育むまち

政策2-1 教育

施策2-1-1 学校教育の充実



施策がめざす三原市の姿

知・徳・体²⁹をバランスよく身につけた子どもが育っている。

現状と課題

- 新しい時代に必要とされる資質・能力として、「学びに向かう力」の涵養、「知識・技能」の習得、「思考力・判断力・表現力等」を身に付けることが求められています。
- よりよい地域社会を創るという目標を共有し、郷土を愛し、地域と連携・協働しながら、未来の三原市の創り手となる人材を育む「社会に開かれた教育課程」が求められています。
- 児童・生徒の心身の健全な発達のため、栄養バランスの取れた学校給食を提供するとともに、残菜率の改善に向けた取組が必要な状況となっています。

基本方針・達成度を測る指標・主な事業

基本方針 1

授業改善・指導体制の充実・指導力の向上・学びの支援体制の充実により、児童・生徒の学力を育みます。

■主な事業

- ・指導力向上事業
- ・学習支援事業

■達成度を測る指標

学力定着の状況（市内平均/全国平均）

現状値		目標値
小学校		小学校
106.4%	➡	110%
中学校		中学校
100.8%	➡	110%
(H30)		(R6)

基本方針 2

人間活動の源である体力の向上を図ります。

■主な事業

- ・ 体力向上支援事業

■達成度を測る指標

児童・生徒の体力・運動能力の状況（市内平均が全国を上回る種目の割合）

現状値		目標値
小学校 71.9%	➡	小学校 80%
中学校 72.9% (H31)	➡	中学校 80% (R6)

基本方針 3

社会との触れ合いの中で、郷土三原を愛する心を育みます。

■主な事業

- ・ 郷土愛醸成事業

■達成度を測る指標

地域や社会をよくするために何をすべきか考えている児童生徒の割合

現状値		目標値
小学校 63.1%	➡	小学校 70%
中学校 53.2% (H31)	➡	中学校 60% (R6)

基本方針 4

児童・生徒の心身の健全な発達のため、安心・安全な学校給食を提供します。

■主な事業

- ・ 調理場等施設維持管理事業

■達成度を測る指標

学校給食における一人当たり残菜率

現状値		目標値
6.3% (H31)	➡	減少 (R6)

基本目標 2

地域の文化と多様な人材を育むまち

政策2-1 教育

施策2-1-2 教育環境の整備・充実



施策がめざす三原市の姿

園児・児童・生徒が安全・快適な環境で教育を受けている。

現状と課題

- 教育環境の充実と学校の活性化を図るため、小・中学校の耐震化、普通教室への空調施設整備を行うとともに、それぞれ校種に応じた適正な規模の学校・学級編成の実現に向けた適正配置を進めています。
- 学校で使われる教材は、子どもたちの教育効果を高め、児童・生徒の基礎的・基本的な学習理解を助けるうえで重要であり、教材整備指針を踏まえた教材整備を進める必要があります。
- 築25年以上経過した学校教育施設が多く、経年劣化対策を進める必要があります。

基本方針・達成度を測る指標・主な事業

基本方針 1

学習指導要領に対応した学校教材・情報教育環境の充実を図ります。

■主な事業

- ・教材備品整備事業
- ・理科教育設備整備事業

■達成度を測る指標

学習者用端末の整備率
(年度末の端末数／5月1日現在の児童生徒数)

現状値		目標値
19.2% (H31)	➡	100% (R6)

基本方針 2

学校教育施設の長寿命化計画を策定し、計画的に改良を進めます。

■主な事業

- ・学校施設整備事業
- ・学校施設維持管理事業

■達成度を測る指標

幼稚園、小・中学校に通う子どもたちが安全で快適な教育環境のもと、適切な教育を受けていると感じる市民の割合

現状値		目標値
24.1% (H30)	➡	上昇 (R6)

■主な部門別計画

- （仮称）学校情報教育環境整備計画（計画期間：令和2年～6年）
- （仮称）学校施設長寿命化計画



プログラミング授業

基本目標 2

地域の文化と多様な人材を育むまち

政策2-1 教育

施策2-1-3 青少年の健全育成



施策がめざす三原市の姿

青少年が三原への愛着を持ち、健全に育つ環境が整っている。

現状と課題

- 豊かな人間性と助け合いの精神に満ちた青少年の育成をめざし、社会活動への積極的な参加促進を図るなど、地域ぐるみで取組を推進してきました。
- 三原に愛着を持つ青少年を育成するために、多様な学習と体験を通じた、ふるさと三原について学ぶ機会が必要です。
- ひきこもり、ニート³⁰、非行等の社会生活を円滑に営むうえでの困難を有する子ども・若者が健やかに育つためには、地域の関係機関・団体等と連携した継続的な支援が必要です。

基本方針・達成度を測る指標・主な事業

基本方針 1

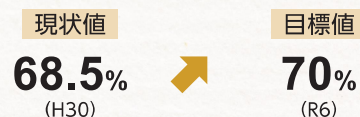
青少年の健全育成を支援する学習・体験機会を提供します。

■主な事業

- ・ 少年少女海外研修・交流事業
- ・ 親善都市交流推進事業
- ・ 三原ふるさと子ども博士講座事業
- ・ 放課後子ども教室事業
- ・ 宇根山天文台管理運営事業

■達成度を測る指標

地域の中で青少年が健全に成長できる環境が整っていると感じる市民の割合



基本方針 2

社会生活を円滑に営む上での困難を有する子どもや若者への継続した支援の一環として、居場所づくり等に取り組みます。

■主な事業

- ・若者居場所づくり事業
- ・青少年育成三原市民会議補助事業

■達成度を測る指標

若者居場所づくり事業の利用者数

現状値

3人
(H30)



目標値

10人
(R6)



三原ふるさと子ども博士講座



子ども博士講座



少年少女海外研修



少年少女海外研修

基本目標 2

地域の文化と多様な人材を育むまち

政策2-2 生涯学習，文化・スポーツ

施策2-2-1 生涯学習の振興



施策がめざす三原市の姿

市民が生涯を通じた学習活動に取り組み、その成果が活かされている。

現状と課題

- 本市では、三原市生涯学習推進本部を組織し、庁内の連携を図りながら、全市的に生涯学習の推進に取り組んできました。
- 安心して学習できる社会教育施設において生涯にわたって学び続けることができ、その成果を様々な場面で役立てられる機会が求められています。
- ＪＲ三原駅前に移転・新設する新たな図書館の機能を充実し、市民が利用しやすい環境整備を行う必要があります。

基本方針・達成度を測る指標・主な事業

基本方針 1

施設の修繕を計画的に行うとともに、「いつでも、どこでも、だれでも」自発的に学べ、その成果を活かせる生涯学習環境づくりを進めます。

■主な事業

- ・生涯学習推進事業
- ・中央公民館生涯学習推進事業
- ・コミュニティセンター・公民館生涯学習推進事業
- ・地域学習拠点生涯学習推進事業
- ・市民大学校運営事業

■達成度を測る指標

市民が生涯学習に取り組む機会と場があると感じる市民の割合



基本方針 2

生涯学習の場である図書館を、民間事業者のノウハウ・駅前立地型の特徴を活かし運営します。

■主な事業

- ・図書館サービス充実事業

■達成度を測る指標

新中央図書館開館初年度以降の年間利用者数の増加割合

現状値

—
(R2)



目標値

10%
(R6)

■主な部門別計画

- （仮称）駅前中央図書館基本計画（平成29年3月策定）



新図書館



老人大学（3B体操）



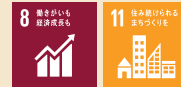
老人大学（レザークラフト）

基本目標 2

地域の文化と多様な人材を育むまち

政策2-2 生涯学習，文化・スポーツ

施策2-2-2 文化・芸術の振興



施策がめざす三原市の姿

市民が文化芸術に関わり、心豊かに文化芸術活動を楽しんでいる。

現状と課題

- みはら文化芸術財団が設立し、協働で文化芸術振興を推進する体制が整いつつあります。
- 平成29（2017）年に「文化芸術基本法」が改正・施行され、「文化芸術推進基本計画」の策定が求められています。
- 文化芸術活動に取り組む市民や文化芸術団体の人材の高齢化が進んでおり、新たな会員の確保や担い手の育成が必要です。
- 三原市芸術文化センター「ポポロ」を拠点とした音楽・舞台芸術の鑑賞機会が充実しつつありますが、市民や文化芸術団体が活動に取り組むきっかけづくりや支援のための仕組みづくりが必要です。

基本方針・達成度を測る指標・主な事業

基本方針 1

多彩な文化芸術の鑑賞機会を提供し、文化芸術活動の発表機会を充実することにより新たな担い手の育成を図るなど文化芸術の創造を推進します。

■主な事業

- ・文化振興事業
- ・企画展覧会開催事業
- ・市民ギャラリー維持管理事業

■達成度を測る指標

文化・芸術を楽しみ、活動に取り組む機会と場があると感じる市民の割合

現状値		目標値
21.7%	➡	上昇
(H30)		(R6)

基本方針 2

三原市芸術文化センター「ポポロ」を（一財）みはら文化芸術財団と協働で、文化芸術の拠点としてだけでなく、新たなまちづくりの活動拠点として運営します。

■主な事業

- ・芸術文化センター維持管理事業

■達成度を測る指標

三原市芸術文化センター「ポポロ」の年間利用者数

現状値		目標値
78,435人 (H30)	➡	100,000人 (R6)

みはら文化芸術文化財団に登録し文化芸術活動に取り組んでいる人数

現状値		目標値
— (H31)	➡	2,000人 (R6)

■主な部門別計画

- （仮称）文化芸術推進基本計画策定予定



三原市芸術文化センター「ポポロ」



企画展覧会

基本目標 2

地域の文化と多様な人材を育むまち

政策2-2 生涯学習、文化・スポーツ

施策2-2-3 歴史・文化財³¹を活かしたまちづくり



施策がめざす三原市の姿

三原の歴史資源や文化財の保護・継承のもと、魅力と誇りが市内外に発信されている。

現状と課題

- 文化財の継承者が減少してきており、指定文化財が散逸・消失するおそれがあります。
- 文化財への興味・関心を喚起するため、講演会・見学会や重要文化財の公開等を進め、伝統文化に触れる機会を設ける必要があります。
- 未指定文化財を含めた市全体の文化財の調査や、保存・活用を計画的に行うことにより、保護・継承活動を活発化させる必要があります。
- 市内外に、地域の特色ある優れた歴史資源の魅力を、発信する必要があります。

基本方針・達成度を測る指標・主な事業

基本方針 1

文化財講演会・見学会の開催や重要文化財の公開等を進め、伝統文化に触れる機会を創出します。

■主な事業

・歴史民俗資料館維持管理事業

■達成度を測る指標

資料館の入場者数

現状値

6,372人
(H30)

目標値

7,500人
(R6)



基本方針 2

地域や大学との連携により、文化財の調査や保存・活用に取り組みます。

■主な事業

- ・記念物保存活用事業
- ・三原城跡歴史公園等維持管理事業

■達成度を測る指標

伝統文化や文化財の保護・継承が行われ、三原市への愛着が深まっていると感じる市民の割合

現状値

5.1%
(H30)



目標値

上昇
(R6)

基本方針 3

市内の歴史資源の魅力を、市内外の人に知ってもらうよう、広報誌や市ホームページ等の様々な情報媒体の活用に取り組みます。

■主な事業

- ・毛利氏関係市町連携事業

■達成度を測る指標

歴史資源関連ページへのアクセス数

現状値

10,000回
(H30)



目標値

13,000回
(R6)



三原城



見学会（佛通寺）



文化財講演会



久井の岩海

基本目標 2

地域の文化と多様な人材を育むまち

政策2-2 生涯学習、文化・スポーツ

施策2-2-4 スポーツの推進



施策がめざす三原市の姿

市民の主体的なスポーツ・レクリエーション³²活動が活発に行われている。

現状と課題

- スポーツへの関心が高まる中、体力・競技力の向上や健康の維持増進のための「する」スポーツに加え、「みる」「ささえる」といった観点から推進することが求められています。
- ライフステージ³³に応じた「する」スポーツを気軽にできる環境づくりやきっかけづくりを促進させる必要があります。
- プロスポーツの公式戦をはじめとしたスポーツ大会の観戦等、「みる」機会の増加により、スポーツに対する関心・意欲の向上を図ることが必要です。
- スポーツ活動が「ささえる」側から活発化するよう、導者の育成や、スポーツ関係団体の自立した運営の支援をすることが望まれています。

基本方針・達成度を測る指標・主な事業

基本方針 1

市民がライフステージに応じて、気軽にスポーツに親しむことができる環境を整備します。

■主な事業

- ・リージョンプラザ施設維持管理事業
- ・三原運動公園施設維持管理事業
- ・白竜湖スポーツ村公園施設維持管理事業
- ・北方グラウンド・ゴルフ場施設維持管理事業
- ・久井運動公園施設維持管理事業

■達成度を測る指標

スポーツ・レクリエーションを行う場があると感じる市民の割合

現状値		目標値
14.9%	➡	25%
(H30)		(R6)

基本方針 2

スポーツ大会やスポーツイベントなど、市民がスポーツに触れる機会の拡充を図ります。

■主な事業

- ・大規模大会開催事業
- ・市民体育大会開催事業
- ・トライアスロンさざしま大会開催補助事業
- ・白竜湖ふれあいグリーンマラソン大会開催補助事業

■達成度を測る指標

観戦できるスポーツ大会の開催数(累計)

現状値

3回
(H30)



目標値

22回
(R6)

基本方針 3

各種スポーツ関係団体等との連携を強化し、指導者・支援者の人材育成を図ります。

■主な事業

- ・三原市体育協会補助事業
- ・スポーツ推進委員協議会事業

■達成度を測る指標

新規有資格指導者登録者数(累計)

現状値

27人
(H30)



目標値

50人
(R6)

■主な部門別計画

- 三原市スポーツ振興計画（平成29年3月策定、計画期間：平成29年度～令和8年度）



市民体育大会

7 事業内容

○コミュニティ・スクール推進事業【2-1-1 学校教育課】【新規】 1,846千円（全額一般財源）

取組	内容
コミュニティ・スクール制度導入	○先行導入校（三原小、南小、幸崎小、本郷小、宮浦中）に学校運営協議会と地域学校協働本部を一体的に推進するコミュニティ・スクール制度を導入 ○先行導入校を除く小学校16校にも、順次導入

○学ぶ力育成事業【2-1-1 学校教育課】 380,126千円

（繰入金 8,203千円、諸収入 1,092千円、一般財源 370,831千円）

(1) 指導力向上事業

取組	内容
市立学校の教育研究	○各校、園において研究主題を設定し、計画的・継続的に研究 ○公開研究会を実施 ○講師を招聘し、各校、園での研修の充実、教職員の指導力向上の推進
学習分析事業	○学習指導要領に示された学習内容の定着度を学力調査により把握 ○学級集団内での学習意欲、社会性及び学習環境を学習環境調査で把握 ○授業改善による、児童・生徒の学力向上の推進
読書活動推進事業	○児童・生徒の投票（ICT端末活用）により、選ばれた本を各校へ配架 ○選ばれた本の読後感想の交流を通じた、児童生徒の読書意欲の醸成
指導者用デジタル教科書整備事業【新規】	○市立小学校に全教科の指導者用デジタル教科書を整備 ○小・中学校の全ての学習者用デジタル教科書を教育委員会事務局に完備し、学校への指導に活用 ○学校において各教員が指導者用デジタル教科書を活用し、授業改善
プログラミング教育推進事業	○市立中学校でプログラミングの授業で活用できるデジタル教材を導入 ○効果的にデジタル教材を活用するための教員サポート研修を実施
ICT巡回相談員（3人）	○ICT端末を活用した授業のサポート ○ICT端末の効果的な活用方法を助言
教育相談指導員（1人）	○不登校等、生徒指導上の諸問題に対する児童・生徒、保護者の悩みや願いを受け止め、課題解決に向け学校等への指導及び助言

(2) 学習支援事業

取組	内容
学校図書館司書の配置（8人）	○全市立小・中学校において、蔵書管理、読書指導を行い、読書活動を活性化
特別支援介助員の配置（50人）	○障害のある園児、児童・生徒の学校における生活を支援
英語指導助手の配置（8人）	○外国語科・外国語活動指導の充実、英語を使ったコミュニケーション能力の育成 JETプログラムによる英語指導助手 4人 民間業者への委託による英語指導助手 4人
学校安全指導員の配置（1人）	○児童・生徒の問題行動や保護者の要求等に対して、教職員への助言や関係機関との連携等を行い、学校安全に係る業務に関する機能の充実・強化
読書環境充実事業【新規】	○市立小・中学校の図書館システムを、インターネットで安全に活用するためのWindows11対応型に統一 ○児童生徒が本に親しむ環境を整備

(3) 学びの場づくり事業

青少年指導相談員の配置（7人）	○教育支援センターで不登校児童・生徒の社会的自立に向けた学びの支援 ○校内教育支援センター（学校ふれあい教室）との連携を促進 ○不登校、いじめ、友人関係、身体健康等に関する相談
学校ふれあい相談員の配置（10人）	○児童生徒、保護者、教職員との教育相談 ○家庭訪問による児童・生徒、保護者との教育相談
教育支援センターの設置【拡充】	○学習環境や学習方法を選択できる学びの場である教育支援センターとして三原ふれあい教室、本郷分室に加え、北部分室を大和文化センター2階視聴覚室に新設
校内教育支援センターの設置【拡充】	○校内教育支援センター（学校ふれあい教室）を設置 ○学びの場と安らぎの場のある環境に見直し整備

(4) 幼保小連携・接続事業

取組	内容
架け橋期に関わる保育・教育の充実【新規】	○田野浦幼稚園を幼児教育の拠点に、幼保小連携・接続事業を実施 ○架け橋期（5歳児から小学校1年生の2年間）に関わる保育・教育機関の連携 ○架け橋期の子供の保護者を対象とした講演会の開催

○郷土愛醸成事業【2-1-1 学校教育課】 229千円（全額一般財源）

取組	内容
キャリアスタートウィーク	○地域や事業所に対する理解を深めるとともに、地域への愛着や誇りの醸成を図ることを目的に、中学生の職場体験等を支援

○体力向上支援事業【2-1-1 学校教育課】 13,380千円（県支出金 2,048千円、一般財源 11,332千円）

取組	内容
中学校部活動	○基礎的な大会への参加交通費を補助（市内大会、南部大会、県選手権大会等） ○市中学校体育連盟主催大会の実施経費を補助 ○部活動指導員の配置（8人）
小学校陸上記録会	○市立全小学校6年生が参加する陸上記録会を各校にて開催（ICT端末活用）

○学校給食施設維持管理事業【2-1-1 学校給食課】 718,496千円

（使用料 120千円、繰入金 62,294千円、諸収入 207,308千円、一般財源 448,774千円）

取組	内容
学校給食費の第2子以降の無償化事業【新規】	○同一生計内における第2子以降であり、三原市立小学校又は中学校に通学する児童又は生徒の学校給食費の無償化
西部共同調理場空調設備更新【新規】	○学校給食衛生管理基準に基づき適切な衛生管理を行うため、西部共同調理場1階調理室等の経年劣化した空調設備の更新

○施設維持管理事業【2-1-2 教育振興課】 539,404千円 【拡充】

小・中学校の施設や設備を安全管理上適切なものとするため、維持修繕及び改修を行う。【拡充】

事業名	予算額	事業内容
三原小学校屋内運動場裏倉庫解体工事	2,300 千円	経年劣化した昭和43年建設の木造倉庫及び基礎の除却

○施設整備事業【2-1-2 教育振興課】 684,686千円 【拡充】

事業名	予算額	事業内容
本郷小学校長寿命化改修設計委託	5,170 千円	長寿命化改修設計
三原小、西小、第三中学校長寿命化改修工事	639,700 千円	屋上防水、外壁、内部、電気及び機械設備等の改修
沼北小、宮浦中学校長寿命化改修に伴う単価調整業務	1,000 千円	適正な価格で工事の発注を行なうため、資材や人件費の高騰で変動した単価等を修正
三原小学校長寿命化改修に伴う空調機撤去・再取付業務	13,976 千円	教室等に設置している空調室内機及び配管の撤去・再取付
西小学校長寿命化改修に伴う空調幹線移設業務	1,400 千円	外壁及び底上等に設置している空調幹線の移設
大和中学校消火管取替設計業務及び工事	23,440 千円	経年劣化した消火管の更新
計	684,686 千円	

○教材備品整備事業【2-1-2 教育振興課、学校教育課】 112,743千円 【拡充】

1人1台端末等のICT機器及び各種ソフトウェアが活用できる基盤を提供することにより、児童・生徒の学びの環境を確保するとともに、小学校の教職員が利用する校務用の端末を更新する。

(1) 学びへのICT活用

学習系	予算額 / 数量		
	小学校費	中学校費	計
校内インターネット使用料	13,200千円 / 20校	6,600千円 / 10校	19,800千円 / 30校
可搬型通信機器データ通信料	2,409千円 / 20校	1,294千円 / 10校	3,703千円 / 30校
著作物授業目的公衆送信補償	510千円 / 3,860人	399千円 / 2,015人	909千円 / 5,875人
計	16,119千円	8,293千円	24,412千円

(2) 校務へのICT活用

校務系	予算額 / 数量		
	小学校費	中学校費	計
校務支援システムソフトウェア	4,207千円 / 1式	2,104千円 / 1式	6,311千円 / 1式
小学校 校務用パソコン更新	49,400千円 / 335台		49,400千円 / 335台
計	53,607千円	2,104千円	55,711千円

(3) 理科教育設備整備事業

理科教育設備費等補助制度を活用し、備品等の環境整備を行うことにより、理科教育の振興を図る。

予算額		
小学校費	中学校費	計
2,000千円	3,000千円	5,000千円

- 幼稚園施設維持管理事業【2-1-2 教育振興課】 18,030千円（国庫支出金 571千円、県支出金 571千円、分担金 18千円、使用料 3千円、諸収入 23千円、一般財源 16,844千円）
(R6. 1. 1現在)

施設の名称	公私 立別	定員 (人)	入園児童数(人)			
			3歳児	4歳児	5歳児	計
南幼稚園	公立	36	4	1	3	8
本郷幼稚園	公立	120	20	17	21	58
合計		156	24	18	24	66

- 就園援助事業【2-1-2 教育振興課】 107,272千円
(国庫支出金 44,800千円、県支出金 31,233千円、一般財源 31,239千円)

(1) 施設型給付金 86,591千円

子ども・子育て支援法第27条に基づき、教育・保育給付認定を受けた子どもが、幼稚園などから教育及び保育を受けた時に要する費用を施設へ直接支給することにより、保護者の経済的な負担を軽減する。

(R6. 1. 1現在)

施設の名称	公私 立別	定員 (人)	入園児童数(人)					事業開始日
			満3歳	3歳児	4歳児	5歳児	計	
昭和園	私立	150	16	38	46	43	143	R5. 4. 1

※事業開始日は、新制度移行幼稚園としての開始日

(2) 施設等利用給付費 20,103千円

幼稚園の授業料など利用料の一部を無償化することにより、保護者の経済的な負担を軽減する。

(R6. 1. 1現在)

施設の名称	公私 立別	入園児童数(人)					預かり保育利用数(人)				
		満3歳	3歳児	4歳児	5歳児	計	満3歳	3歳児	4歳児	5歳児	計
広島大学附属三原幼稚園	国立	0	17	15	24	56					
昭和園	私立						0	17	27	24	68
糸崎幼稚園	私立	5	7	10	12	34	0	2	3	6	11
市外幼稚園	私立	0	0	2	0	2	0	0	1	0	1
合計		5	24	27	36	92	0	19	31	30	80

※昭和園の入園料及び授業料部分は、施設型給付金から支給

- 認定こども園施設維持管理事業【2-1-2 教育振興課】 37,904千円【新規】
(分担金 5,795千円、繰入金 608千円、一般財源 31,501千円)

(1) 幼稚園型認定こども園 田野浦幼稚園

令和6年4月から幼児教育の拠点として教育・保育機能を有する認定こども園 田野浦幼稚園を開園する。

施設の名称	公私 立別	定員(人)				利用 形態	保育時間
		1号	2号	3号	計		
田野浦幼稚園	公立	12	35	23	70	教育 保育	8:30～14:00 7:30～18:00

※認定申請中のため入園児童数は未表記

(2) 保育料の第2子以降の無償化事業（公立認定こども園） 1,177千円 【新規】

国の幼児教育・保育の無償化の対象とならない0歳児～2歳児クラスの在園児童について、当該児童が生計を同一にする兄弟（第1子）から数えて第2子以降である場合、保育料を無償化し、保護者負担を軽減する（第1子の年齢制限なし。）。

- 私立認定こども園運営助成事業費【2-1-2 教育振興課】 671,474千円【拡充】
(国庫支出金 349,165千円、県支出金 108,833千円、繰入金 2,323千円、一般財源 211,153千円)

(1) 施設型給付金 407,816千円

(R6. 1. 1現在)

施設の名称	公私 立別	利用 形態	定員 (人)	入園児童数(人)			事業開始日
				3歳未満	3歳以上	計	
認定こども園 月見幼稚園	私立	教育	135	14	73	87	H31. 4. 1
		保育	95	33	53	86	
		計	230	47	126	173	

施設の名称	公私立別	定員(人)				利用形態	保育時間	事業開始日
		1号	2号	3号	計			
みどり幼稚園	私立	95	45	12	152	教育 保育	8:00～14:30 7:30～18:30	R6. 4. 1
皆実みどり幼稚園	私立	37	15	9	61	教育 保育	8:00～14:30 7:30～18:30	
合計		132	60	21	213			

※みどり幼稚園及び皆実みどり幼稚園は認定申請中のため入園児童数は未表記、事業開始日は認定こども園としての開始日を表記

(2) 保育料の第2子以降の無償化事業（私立認定こども園） 4,496千円【新規】

国の幼児教育・保育の無償化の対象とならない0歳児～2歳児クラスの在園児童について、当該児童が生計を同一にする兄姉（第1子）から数えて第2子以降である場合、事業者が保護者から負担軽減した保育料相当額を市から補填することにより、保育料を無償化し、保護者負担を軽減する（第1子の年齢制限なし。）。

(3) 就学前教育・保育施設整備費補助事業 257,446千円【新規】

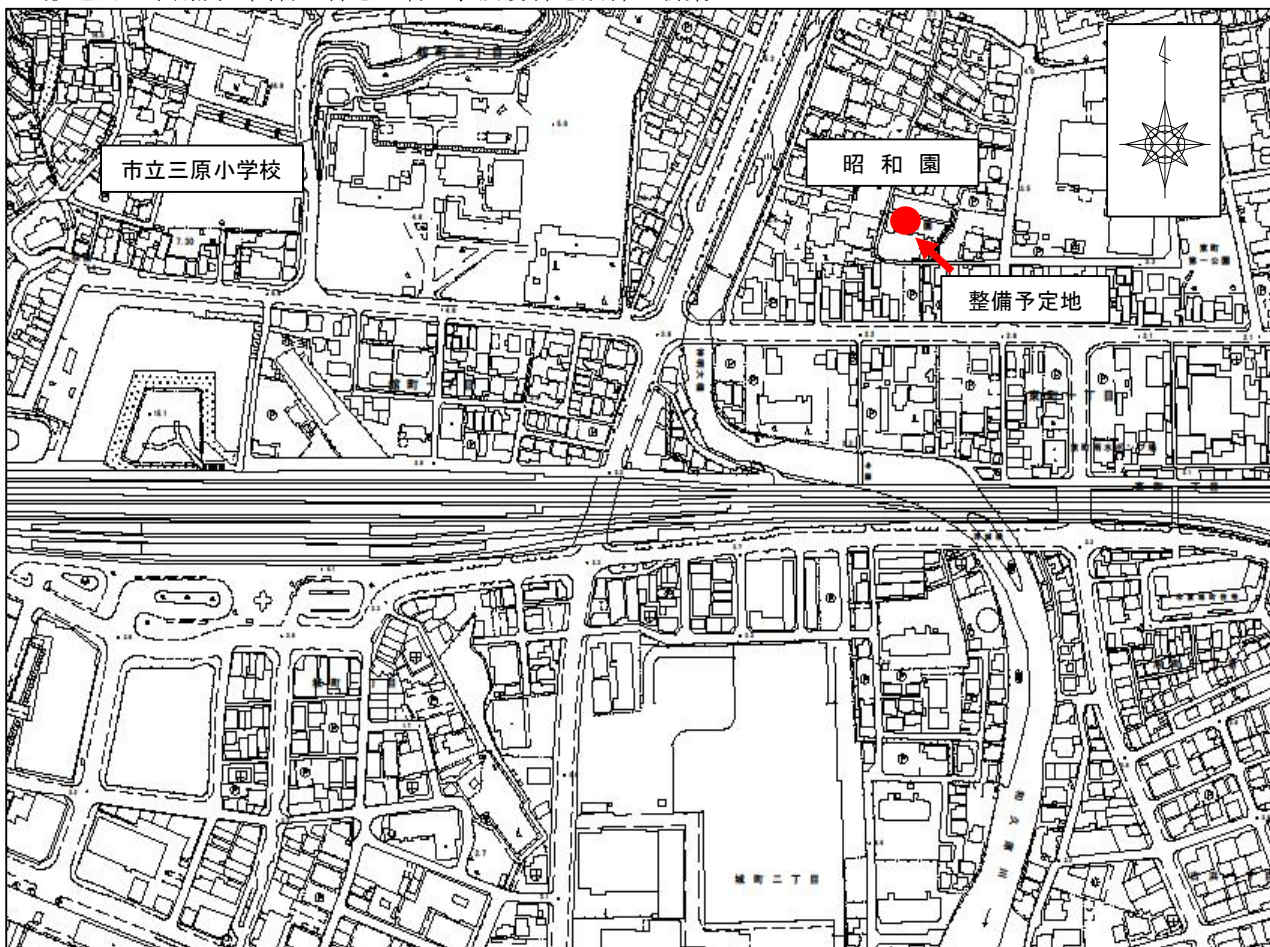
昭和園（私立幼稚園）が、安定的に0歳児～5歳児までの教育・保育環境を整えるため、幼稚園型認定こども園移行への施設整備費の一部を補助する。

負担割合 国1/2、市1/4、事業者1/4

概要（昭和園）

区分	現状	整備予定	スケジュール	
施設種別	幼稚園	幼稚園型認定こども園	工事着工予定	令和6年4月
所在地	東町二丁目	東町二丁目	工事完了予定	令和7年2月
構造	園舎A棟:木造	園舎A棟:木造 厨房棟:木造	事業実施予定	令和7年4月
階数	一部2階建	2階建		
延床面積	398.65㎡	園舎A棟:983.78㎡ 厨房棟:70.39㎡		
児童入所定員	150人	1号	2号	3号
		78人	60人	12人
		計		
		150人		

※敷地内に未耐震の園舎A棟を建替え、厨房棟を別棟で新築



○社会教育一般事務事業【2-2-3 文化課】 92千円（全額一般財源）

・広域連携事業

広島県及び山口県の歴史博物館6館による毛利氏連携事業を行うことにより、広域的な利用者の増加を図る。

○社会教育一般事務事業【2-2-3 生涯学習課】 3,173千円（全額一般財源）

サギ・セミナー・センターの閉館に当たり、各種設備清掃及び備品等の整理を実施する。

○生涯学習推進事業【2-2-1 生涯学習課】 1,772千円（全額一般財源）

多様な学習意欲に応えるため、生涯学習まちづくり出前講座の開催等により、生涯学習の機会を提供する。

日本語学習ボランティア養成講座

外国人住民に対する日本語学習支援の基礎を学ぶ日本語学習ボランティア養成講座を開催する。

○市民大学校運営事業【2-2-1 生涯学習課】 26,169千円（諸収入 84千円、一般財源 26,085千円）

多様な教科を設け、55歳以上の市民に生涯学習の機会と場を提供する。

教科数	35教科 69コース
受講定員	1,805人

○文化振興事業【2-2-2 文化課】 3,296千円（諸収入 197千円、一般財源 3,099千円）

多彩な文化芸術の鑑賞機会と文化芸術活動の発表・交流の場を提供する。

事業名	時期（予定）	場所（予定）	予算額
第26回みはら市民音楽祭	11月30日（土）、12月1日（日）	リージョンプラザ	556千円
第12回新県美展巡回展	8月21日（水）～25日（日）	リージョンプラザ	459千円
第73回三原市美術展覧会	10月下旬	リージョンプラザ	761千円
第24回みはら映画祭	9月	リージョンプラザ	720千円
第35回けんみん文化祭尾三地区フェスティバル	2月、3月	尾三地区3会場で開催	470千円

○記念物保存活用事業【2-2-3 文化課】 7,361千円（全額一般財源）

文化財の調査、保存、活用及び公開を行い、文化財保護意識の高揚を図る。

事業名	内容	予算額
指定文化財の保存、管理及び文化財調査	指定文化財の保存及び管理の費用の一部を補助を行う。文化財の指定物件の調査を行い、文化財保護審議会を開催する。	4,333千円
史跡の管理	国・県・市の史跡を公開するため、草刈清掃等の維持管理を行う。文化財説明板の修繕を実施する。	2,161千円
天然記念物 沼田西のエヒメアヤメ自生南限地帯一般公開	期間 4月6日（土）～4月21日（日）（予定）	464千円

○企画展覧会開催事業【2-2-2 文化課】 2,054千円（全額一般財源）

旧中央図書館の変遷を紹介するとともに、江戸時代に描かれた古地図や希少な古文書等の鑑賞機会を提供することで郷土愛の醸成を図る。

展覧会名	会期（予定）	会場
（仮称）知ってる！知らない！旧中央図書館	11月16日（土）～12月8日（日）	リージョンプラザ展示ホール

○三原城跡歴史公園等維持管理事業【2-2-3 文化課】 14,177千円

（国庫支出金 4,204千円、使用料 29千円、一般財源 9,944千円）

三原城跡歴史公園や国史跡小早川氏城跡（高山城跡、新高山城跡、三原城跡）の維持管理を行うとともに、文化財保護意識の醸成を図る。

事業名	内容	予算額
三原城跡天主台濠清掃	市民参加型の清掃活動を実施することにより、文化財保護意識の醸成を図る。	208千円
船入櫓跡石垣カルテ作成	令和4年度から5か年計画で三次元レーザーを用いた石垣測量を行い、保存活用のための基礎情報となる石垣カルテを作成する。	8,409千円

○リージョンプラザ維持管理事業【2-2-4 スポーツ振興課】 549,042千円

（地方債 405,000千円、使用料 2,022千円、一般財源 142,020千円）

長寿命化事業 450,100千円【拡充】（R6～R7債務負担行為 614,300千円）

概要	予算額
長寿命化計画に伴う改修工事（電気設備、空調換気設備、給排水衛生設備）	396,000千円
長寿命化計画に伴う改修工事の施工監理業務委託	8,700千円
長寿命化計画に伴う改修設計業務委託（外壁、屋根、蓄電池、配管等）	45,400千円

今後の予定

年 度	工事内容	休館期間
令和6年度	電気設備等改修工事	なし
令和7年度	電気設備等改修工事、 外壁・プール空調等改修工事	プール5.5か月、その他1.5か月 ※別途、空調停止期間あり
令和8年度	主体育館床・文化ホール空調等改修工事	主体育館2か月、文化ホール3か月、 その他1.5か月
令和9年度	屋上防水・南館換気設備等改修工事	南館6か月

- 図書館維持管理事業【2-2-1 生涯学習課】 154,499千円（使用料 10千円、一般財源 154,489千円）
指定管理者による図書館運営により、利用者の利便性を向上させるとともに、レファレンスや電子書籍サービスなど充実したサービスを提供する。

- 青少年健全育成事業【2-1-3 生涯学習課】 928千円（全額一般財源）

- (1) 若者居場所づくり事業 245千円

市内在住のひきこもりやニートの状態にある若者（15歳～39歳）を社会参加に結びつけるために、継続して通える居場所を開設する。

区分	目標値
利用者数	10人

- (2) 青少年団体の育成 540千円

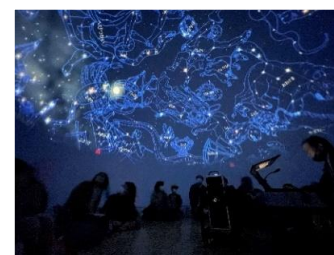
青少年健全育成関係者及び団体で構成される青少年育成三原市民会議へ運営費助成を行い、青少年健全育成活動を推進する。

- 青少年学習体験事業【2-1-3 生涯学習課】 1,400千円（全額一般財源）

- (1) わくわく体験テーマパーク 100千円

企業や団体との協働により、児童が様々な学びを体験できるイベント「学びのテーマパーク in みはら」を開催する。

開催日 令和6年10月20日（日）



- (2) 二十歳のつどい 1,300千円

令和6年度に20歳となる人を対象に大人になったことの自覚を促すため、「式典」及び「二十歳を祝う会」を開催する。

開催日 令和7年1月12日（日）

- 児童・生徒相互交流事業【2-1-3 生涯学習課】 5,321千円（財産収入 45千円、一般財源 5,276千円）

- (1) 少年少女海外研修・交流事業 4,171千円

シンガポール ベティ中学校との相互訪問による異文化交流を実施する。

海外研修 8月 市内中学校2年生14人参加

訪日交流 11月 市内中学生、市民と交流

- (2) 親善都市交流推進事業 1,150千円

三原市児童が神奈川県湯河原町を訪れ、やっさ祭りへの参加等により湯河原町児童と親善交流を実施する。

実施概要 8月 市内小学校5、6年生30人参加

- 子ども居場所づくり事業【2-1-3 生涯学習課】 9,551千円

（県支出金 6,118千円、諸収入 360千円、一般財源 3,073千円）

地域の実情に合わせて、市内20の小中学校区で放課後子ども教室を実施し、地域住民による学習・体験や交流を行う。

- コミュニティ・スクール推進事業【2-1-3 生涯学習課】 4,981千円

（県支出金 3,320千円、一般財源 1,661千円）【拡充】

先行導入校（三原小、南小、幸崎小、本郷小、宮浦中）に、学校運営協議会と地域学校協働本部を一体的に推進するコミュニティ・スクール制度を導入する。また、先行導入校を除く小学校16校にも、順次導入する。

学校ごとに、地域学校協働活動推進員を選任 各1名

制度導入にあたり、学校関係者の理解促進を図る研修会を開催 2回

(1) 導入計画

令和6年度	・先行導入校（三原小、南小、幸崎小、本郷小、宮浦中）に導入 ・先行導入校を除く小学校16校に順次導入 ・先行導入校を除く中学校9校で導入準備
令和7年度	・先行導入校を除く中学校9校に順次導入 ⇒全市立小中学校に導入完了

○宇根山家族旅行村維持管理事業【2-1-3 生涯学習課】 44,372千円

（国庫支出金 16,000千円、地方債 18,000千円、使用料 17千円、一般財源 10,355千円）

指定管理者による施設運営により、利用者の利便性を向上させるとともに、天体学習の機会やキャンプ等の自然体験の場を提供する。

(1) 宇根山家族旅行村浄化槽改修事業 34,000千円【新規】

経年劣化した合併浄化槽を、脱炭素推進のため、二酸化炭素排出量が削減可能な省エネ型に更新する。



○中央公民館管理運営事業【2-2-1 生涯学習課】 54,993千円

（地方債 21,500千円、使用料 329千円、諸収入 1,423千円、一般財源 31,741千円）

生涯学習相談の実施や主催講座の開催を通じて、生涯学習の機会と場を提供する。

(1) 主催講座の開催

区分	講座数	定員数
連続講座	18講座	480人
単発講座	5講座	75人

(2) 中央公民館長寿化事業【2-2-1 生涯学習課】 23,900千円【新規】

長寿化計画に基づく保全改修にあたり、建築設備、電気設備、機械設備に係る設計業務を委託する。

令和6年度	令和7年度
設計業務	改修工事（休館約3か月）

○地域学習拠点施設管理運営事業【2-2-1 生涯学習課】 82,888千円

（国庫支出金 4,400千円、使用料 3,849千円、諸収入 1,199千円、一般財源 73,440千円）

生涯学習相談の実施や主催講座の開催を通じて、生涯学習の機会と場を提供する。

(1) 主催講座の開催

区分	連続講座		単発講座	
	講座数	定員数	講座数	定員数
本郷生涯学習センター	9講座	156人	3講座	45人
くい文化センター	4講座	56人	3講座	45人
大和文化センター	5講座	65人	3講座	45人
計	18講座	277人	9講座	135人

○コミュニティセンター・公民館管理運営事業【2-2-1 生涯学習課】 173,402千円

（使用料 883千円、繰入金 29,838千円、諸収入 3,838千円、一般財源 138,843千円）

生涯学習相談の実施や主催講座の開催を通じて、生涯学習の機会と場を提供する。

(1) 主催講座の開催

区分	講座数	定員数
連続講座	42講座	389人
単発講座	51講座	765人

(2) 北方コミュニティセンター空調機器更新事業 16,200千円【新規】（R6～R7債務負担行為 21,600千円）

生涯学習環境を維持し、利用者の安全を確保するため、故障した大ホールの空調機器を更新する。

令和6年度	令和7年度
設計業務、更新工事	更新工事（休館約1か月）

○地域学習センター（さざなみ学校）管理運営事業【2-2-1 生涯学習課】 5,173千円

（使用料 6千円、諸収入 98千円、一般財源 5,069千円）

旧久和喜小学校校舎を活用し、主催講座の開催を通じて、生涯学習の機会と場を提供する。

区分	講座数	定員数
連続講座	2講座	32人

○スポーツ活動推進事業【2-2-4 スポーツ振興課】 16,826千円

(国庫支出金 2,747千円、県支出金 1,524千円、諸収入 302千円、一般財源 12,253千円)

(1) わくわく体験テーマパーク事業 300千円

小学生を対象に、屋内及び屋外で様々なスポーツを体験できる「スポーツのテーマパークinみはら」を開催する。

開催日	開催場所
令和6年5月18日(土)	リージョンプラザ、武道館及び南小学校屋内運動場
令和6年5月25日(土)	やまみ三原運動公園

(2) 地域スポーツ活動推進事業 1,320千円

中学生を対象に、地域でのスポーツ活動の場を提供する。

対象種目	水泳、バドミントン、男子バレーボール、女子ソフトボール、サッカー
------	----------------------------------

(3) 佐木島自転車レース事業 5,300千円

自転車競技によるスポーツ振興と佐木島の活性化のため、大会主催者に対し開催経費の一部を補助する。
また、大会を盛り上げるために、バナーの設置や地元団体によるステージイベント等を実施する。

開催日	開催場所
令和6年7月27日(土)	佐木島

(4) ファンライドみはら事業 719千円

自転車の走行イベントを開催し、自然を感じ、楽しむ機会を提供する。

開催日	開催場所
令和6年11月(予定)	中央森林公園 サイクリングコース
令和7年3月(予定)	佐木島

(5) スポーツサポートプログラム事業 437千円

スポーツをささえる立場から携わるスポーツサポートスタッフを体験・育成するプログラムを実施する。
広島市からスポーツボランティアを招き、「ささえる」スポーツの魅力を発信する。

開催日	事業名	事業内容
令和6年9月(予定)	怪我を防ぐトレーナーワークショップ	サンフレッチェ広島のトレーナーを講師に招き、部活動・スポーツ指導者を対象としたケガを予防するトレーニング方法についての講習会を開催する。
令和6年12月(予定)	親子サッカー教室	サポートスタッフがその教室をサポートすることにより「ささえる」スポーツを実践する。

8 市立小学校・中学校・幼稚園所在地等一覧

(1) 小学校

(学級数、児童数は令和6年5月1日現在)

小学校名	所在地	学級数	児童数	電話番号
三原小学校	三原市館町二丁目3番1号	20	450	0848-62-2165
糸崎小学校	三原市糸崎五丁目3番1号	8	157	0848-63-3184
木原小学校	三原市木原三丁目2番20号	4	19	0848-68-0125
中之町小学校	三原市中之町六丁目4番1号	17	286	0848-62-3244
西小学校	三原市西宮二丁目7番1号	19	441	0848-62-3246
田野浦小学校	三原市宗郷一丁目10番1号	18	417	0848-62-3247
須波小学校	三原市須波一丁目22番1号	7	46	0848-67-0248
深小学校	三原市深町1589番地	5	26	0848-62-4665
南小学校	三原市門一町二丁目7番2号	20	499	0848-63-3181
沼田小学校	三原市沼田二丁目1番32号	6	52	0848-66-0249
沼北小学校	三原市小坂3515番地	6	54	0848-66-0240
沼田東小学校	三原市沼田東町片島273番地	14	254	0848-66-0250
沼田西小学校	三原市沼田西町松江1508番地	8	103	0848-86-2116
小泉小学校	三原市小泉町4840番地1	8	76	0848-66-3204
幸崎小学校	三原市幸崎能地三丁目16番2号	8	78	0848-69-0028
鷺浦小学校	三原市鷺浦町須波2189番地	4	25	0848-87-5222
本郷小学校	三原市本郷北三丁目15番1号	16	346	0848-86-3300
本郷西小学校	三原市本郷町南方4003番地	10	147	0848-86-2607
久井小学校	三原市久井町下津10735番地	8	169	0847-32-5005
大和小学校	三原市大和町大具2362番地1	9	161	0847-35-3525
合計		215	3,798	

(2) 中学校

(学級数、生徒数は令和6年5月1日現在)

中学校名	所在地	学級数	生徒数	電話番号
第一中学校	三原市糸崎五丁目7番1号	5	72	0848-62-3211
第二中学校	三原市中之町二丁目14番1号	13	371	0848-62-3212
第三中学校	三原市宮沖三丁目15番2号	16	440	0848-62-3213
第四中学校	三原市須波ハイツ二丁目26番1号	5	27	0848-69-2594
第五中学校	三原市沼田東町片島532番地	13	310	0848-66-0215
幸崎中学校	三原市幸崎能地三丁目16番1号	4	57	0848-69-0004
宮浦中学校	三原市宮浦五丁目29番1号	11	279	0848-64-1591
本郷中学校	三原市下北方二丁目27番1号	11	276	0848-86-2030
久井中学校	三原市久井町下津10735番地	5	98	0847-32-6019
大和中学校	三原市大和町大具2280番地	5	95	0847-34-1111
合計		88	2,025	

(3) 幼稚園 (幼稚園型認定こども園を含む。)

(学級数、園児数は令和6年5月1日現在)

幼稚園名	所在地	学級数	園児数	電話番号
木原幼稚園 (休園)	三原市木原三丁目2番20号	—	—	
中之町幼稚園 (休園)	三原市中之町六丁目4番3号	—	—	
西幼稚園 (休園)	三原市西宮一丁目31番13号	—	—	
田野浦幼稚園	三原市宗郷三丁目5番1号	5	65	0848-64-2727
須波幼稚園 (休園)	三原市須波一丁目22番2号	—	—	
深幼稚園 (休園)	三原市深町1589番地	—	—	
南幼稚園	三原市宮沖二丁目14番17号	2	5	0848-62-4768
小坂幼稚園 (休園)	三原市小坂町3553番地	—	—	
沼田東幼稚園 (休園)	三原市沼田東町片島906番地	—	—	
沼田西幼稚園 (休園)	三原市沼田西町松江1508番地	—	—	
小泉幼稚園 (休園)	三原市小泉町4839番地1	—	—	
幸崎幼稚園 (休園)	三原市幸崎能地三丁目16番3号	—	—	
鷺浦幼稚園 (休園)	三原市鷺浦町須波2189番地	—	—	
本郷幼稚園	三原市本郷南五丁目8番1号	3	44	0848-86-6015
合計		10	114	

9 市内のその他の学校教育施設所在地等一覧

(1) 高等学校ほか

(令和6年5月1日現在)

学校名	所在地	学級数	生徒数	電話番号
県立 三原高等学校全日制課程	三原市宮沖四丁目11番1号	12	463	0848-62-2151
県立 三原高等学校定時制課程		8	133	
県立 三原東高等学校	三原市中之町二丁目7番1号	6	156	0848-62-7271
県立 総合技術高等学校	三原市本郷南五丁目25番1号	18	635	0848-86-4314
私立 如水館高等学校	三原市深町1183番地	25	870	0848-63-2423
私立 如水館中学校		6	171	
私立 広島三育学院高等学校	三原市大和町下徳良296番地2	4	105	0847-33-0311
私立 広島三育学院中学校		3	42	
私立 広島三育学院大和小学校		2	3	
広島大学附属 三原中学校	三原市館町二丁目6番1号	6	221	0848-62-4777
広島大学附属 三原小学校		12	373	0848-62-4238
広島大学附属 幼稚園(三原園舎)		3	52	0848-62-4642
県立 三原特別支援学校	三原市小泉町10199番地2	36	147	0848-66-3030
県立広島大学 三原キャンパス	三原市学園町1番1号	5学科 1専攻科 1大学院研究科 (※1)	861	0848-60-1120

※1 令和3年度入学生から保健福祉学部保健福祉学科に再編したため、1学科1専攻科1大学院研究科

(2) 私立幼稚園（幼稚園型認定こども園を含む。）

(令和6年5月1日現在)

幼稚園名	所在地	学級数	園児数	電話番号
みどり幼稚園	三原市西町一丁目5番12号	7	126	0848-62-4041
皆実みどり幼稚園	三原市皆実五丁目9番1号	4	52	0848-63-3959
昭和園	三原市東町二丁目8番18号	8	110	0848-62-2963
糸崎幼稚園	三原市糸崎五丁目2番15号	4	25	0848-62-2794
月見幼稚園	三原市西町二丁目7番9号	10	113	0848-62-2501

10 生涯学習施設一覧

施設名称		所在地	電話番号
三原リージョンプラザ		円一町二丁目 1 番 1 号	0848-64-7555
三原リージョンプラザ南館		円一町二丁目 1 番 2 号	0848-64-9022
本郷生涯学習センター		本郷南六丁目25番1号	0848-85-0701
くい文化センター		久井町和草1883番地6	0847-32-7138
大和文化センター		大和町下徳良111番地	0847-33-1115
中央公民館		円一町二丁目3番1号	0848-64-2137
沼田東コミュニティセンター		沼田東町片島716番地	0848-66-3179
幸崎コミュニティセンター		幸崎能地三丁目8番13号	0848-69-0001
中之町コミュニティセンター		中之町二丁目2番地1	0848-64-4099
糸崎コミュニティセンター		糸崎五丁目10番7号	0848-62-6799
宮浦コミュニティセンター		宮浦六丁目9番22号	0848-62-7944
鷺浦コミュニティセンター		鷺浦町向田野浦675番地4	0848-87-5004
須波コミュニティセンター		須波一丁目22番2号	0848-67-0512
本郷コミュニティセンター		本郷南六丁目25番1号	0848-85-0701
船木コミュニティセンター		本郷町船木1949番地	0848-86-6731
北方コミュニティセンター		本郷町上北方1023番地1	0848-86-6237
南方コミュニティセンター		本郷町南方3985番地 1	0848-86-4858
久井南コミュニティセンター		久井町山中野1337番地	0847-32-6316
久井コミュニティセンター		久井町下津1397番地	0847-32-7139
神田公民館		大和町下徳良106番地1	0847-33-1725
大草公民館		大和町大草9131番地2	0847-34-0032
榎 梨 公民館		大和町棕梨1004番地	0847-34-0252
和木公民館		大和町和木1531番地6	0847-34-0804
地域学習センター（さざなみ学校）		幸崎久和喜3番18号	0848-69-0016
みはら市民大学		城町一丁目2番1号	0848-64-6868
中央図書館		城町一丁目3番1号	0848-62-3225
本郷図書館		本郷南六丁目25番1号	0848-85-0703
久井図書館		久井町和草1883番地6	0847-32-7138
大和図書館		大和町下徳良111番地	0847-33-1115
三原市歴史民俗資料館		円一町二丁目3番2号	0848-62-5595
三原市久井歴史民俗資料館		久井町下津1397番地	0847-32-7139
三原市宇根山家族旅行村	(天文台)	久井町吉田10370番地28	0847-32-7145
	(キャンプ場)	久井町吉田10385番地4	0847-32-7891
やまみ三原運動公園		沼田東町釜山10253番地 1	0848-66-3900
久井運動公園		久井町坂井原10409番地3	0847-32-6955
白竜湖スポーツ村公園		大和町和木1026番地3	0847-34-0965
三原市武道館		円一町二丁目7番1号	0848-64-7555

北方グラウンド・ゴルフ場	本郷町上北方1001番地1	0848-86-0920
大和スポーツ広場	大和町下徳良10655番地18	0847-33-1115
江木スポーツ広場	久井町江木533番地	0847-32-6955
吉田スポーツ広場	久井町吉田141番地2	0848-64-7219
三原市芸術文化センターポポロ	宮浦二丁目1番1号	0848-81-0886
三原市民ギャラリー	城町一丁目2番1号	0848-64-9234

【小・中学校等 位置図】



【幼稚園等 位置図】



【社会教育施設・スポーツ施設 位置図】



※CC：コミュニティセンター